

## ～代表的な生活習慣病であるがんや心筋梗塞、飲酒事故などの社会問題の撲滅を目指し～ アルコール代謝関連遺伝子検査キットを発売

ジェネシスヘルスケア株式会社(東京都港区、代表取締役 佐藤淳)は、社会問題となっている生活習慣病や飲酒事故など諸問題に対する予防支援を目的に、アルコール代謝関連遺伝子検査キットを発売いたします(2009年12月22日発売)。

本検査を通じて、お酒に「強い」「弱い」といったアルコール代謝に関する遺伝的体質をご報告するとともに、体質に応じたお酒との付き合い方をご提案いたします。個人のライフスタイルはもちろん、社会問題の解決にお役立て頂き、皆様の健康な生活、人生を応援いたします。

### 開発意義

適度な飲酒は、コミュニケーションを円滑にし、食事の美味しさを引き立たせます。そして、心身共にくつろがせてくれるものであり、人類の歴史を見ても大変重要な位置付けにあります。しかし、成人した大人でもアルコールとの付き合い方を誤ると、体調が悪くなるだけでなく、健康に大きな障害を与えるほか、大きな事故にもつながりかねません。

そもそも欧米人と比較した場合、日本人のアルコール代謝能は人口頻度において低いことが人類遺伝学やゲノム医学で報告されています。しかしながら、日本人の多くは、自らの遺伝的体質を理解しないままアルコールを摂取しており、自己理解に欠けていることが、飲酒運転や急性アルコール中毒症などを原因とした飲酒事故を引き起こしていると考えられます。

また、青少年の喫煙や飲酒は、法律により禁止されていますが、警察による少年補導件数が依然として多く、青少年の心身の成長に悪い影響を与えるだけでなく、さらなる非行や犯罪へ結びつく恐れがあることが指摘されています。

そして、代表的な生活習慣病であるがんや心筋梗塞は、飲酒との関係性が高く、遺伝的体質を知っておくことで、早くから予防に取り組むことが可能になります。

私たちの愛する家族や大切な人たちを守り、共に幸せな人生を送っていくためにも、これらの社会問題に対して効果的な対策に応じていくことが必要です。

### 検査する遺伝子、「2型アルデヒド脱水素酵素(ADHL2遺伝子)」について

飲酒により摂取したアルコールが体内に吸収されると、肝臓で「アセトアルデヒド」という物質に代謝されます。アセトアルデヒドは毒性が高く、顔が赤くなるほか、頭痛や吐き気、脈拍促進などの原因物質になります。この原因物質を分解するのが「2型アルデヒド脱水素酵素(ALDH2遺伝子)」です。

2型アルデヒド脱水素酵素(ALDH2遺伝子)は、活性型・低活性型・非活性型に分類されます。

非活性型 ALDH2 遺伝子を持っている人は、活性型・低活性型 ALDH2 遺伝子を持っている人よりアルコール分解が遅くなるため、飲酒後に運転可能となるまでより長い時間待たなければなりません。ここで、注意しなければならないことは、アルコール消失速度は個人差が非常に大きいこと、また、同じ人でも飲酒状況に応じて消失速度が異なることです。これらの個人差には、ALDH2 遺伝子多型のほか、体格差(体格が大きい方が速い)、男女差(一般に男性の方が速い)、年齢差(一般に中年に比べて若年者や高齢者は遅い)などの要因も関係しています。

一般的に、飲酒後に運転可能となるまでには、アルコール 20g の飲酒で 4 時間待つ必要があるといわれています。



**【酒の種類別、アルコール 20g が含まれているお酒の量】**

酒の種類	20g 量
ビール・発泡酒など(度数 5%)	500mL(ロング缶、中ビン各 1 本)
チューハイ(7%)	350mL(レギュラー缶 1 本、中ジョッキ 1 杯)
日本酒(15%)	170mL(1 合弱)
焼酎(25%)	100mL(0.6 合)
ウイスキーなど(40%)	60mL(ダブル 1 杯)
ワイン(12%)	200mL(ワイングラス 2 杯弱)

また、低活性型または非活性型 ALDH2 を有する飲酒者は、口腔・咽頭・食道がんのリスクが特に高くなります。

さらに、非活性型 ALDH2 を有する人は、そうでない人より心筋梗塞のリスクが高くなることが研究機関により報告されています。これは、酵素そのものの影響より飲酒量が関係している可能性が高いようです。

また、最近、別の研究から、虚血時の心筋障害に ALDH2 遺伝子が関係しており、活性が低いと心筋障害がより大きくなる可能性が示唆されています。低活性型または非活性型 ALDH2 を有する方は、普段の飲酒について再考するとともに、動脈硬化の予防にもご留意ください。

**検査方法**

当社が発売するアルコール代謝関連遺伝子検査キットでは、ALDH2 遺伝子の多型から、アルコール分解の相対的速度を確認し、遺伝子タイプに応じてアルコール代謝が高いのか、低いのかを診断します。

検査方法は簡単。指定医療機関で受信して頂く、もしくはキット購入後、ご自宅で採取棒に口内の粘膜を数回こすりつけて頂き、その採取棒をキットの付属品である返信用封筒にて送付して頂くのみです。数日から数週間後に、体質にあったアルコールとの付き合い方をご提案する検査報告書をお送りさせていただきます。

**商品仕様**

商品名	体質遺伝子検査キット(アルコール代謝関連遺伝子検査)
セット内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 検査申込書</li> <li>◆ 同意書</li> <li>◆ 説明書</li> <li>◆ 採取棒</li> <li>◆ 返信用封筒(送付状付き)</li> </ul>
価格	7,140 円(税込み)
発売日	2009 年 12 月 22 日



[キット本体及びセット内容の写真]

- ※ 検査方法は、指定医療機関での受診、もしくは郵送検査方法があります。
- ※ 新生児から未成年者をはじめ、多くの人の命を預かる職務の方々などには是非受けていただきたい検査です。
- ※ 当社の社会的責任に対する取り組みの一環として、本キットの売上げの一部をアルコールに關係する臨床研究、アルコール依存症のサポートグループ、アルコール事故撲滅運動などに寄付する予定です。

以上

